



とやまエコ通信2017年8月31日号 (Vol. 158)

の教訓もあり、各農協等で相当量の備蓄米が確保され、また米離れも進んで、街角に増えたファーストフードのお店では手頃な値段で小麦の加工品を手にすることが出来るようになりました。

ただ実際に新米が少ないとなると不安心理が働いて、その時の米騒動までにはならないにしろ、本来の流通システムに異変を来すことが心配になります。

こんな時こそ、改めて食料生産者の人たちの気持ちを思い、食べ物を大切にすきっかけにして欲しいと思います。

- 
- ・ 配信先変更・配信中止は tkz11@tkz.or.jp までご連絡ください。
  - ・ ご意見・ご要望は tkz11@tkz.or.jp までお寄せください。